

2013年3月期 第2四半期決算説明資料

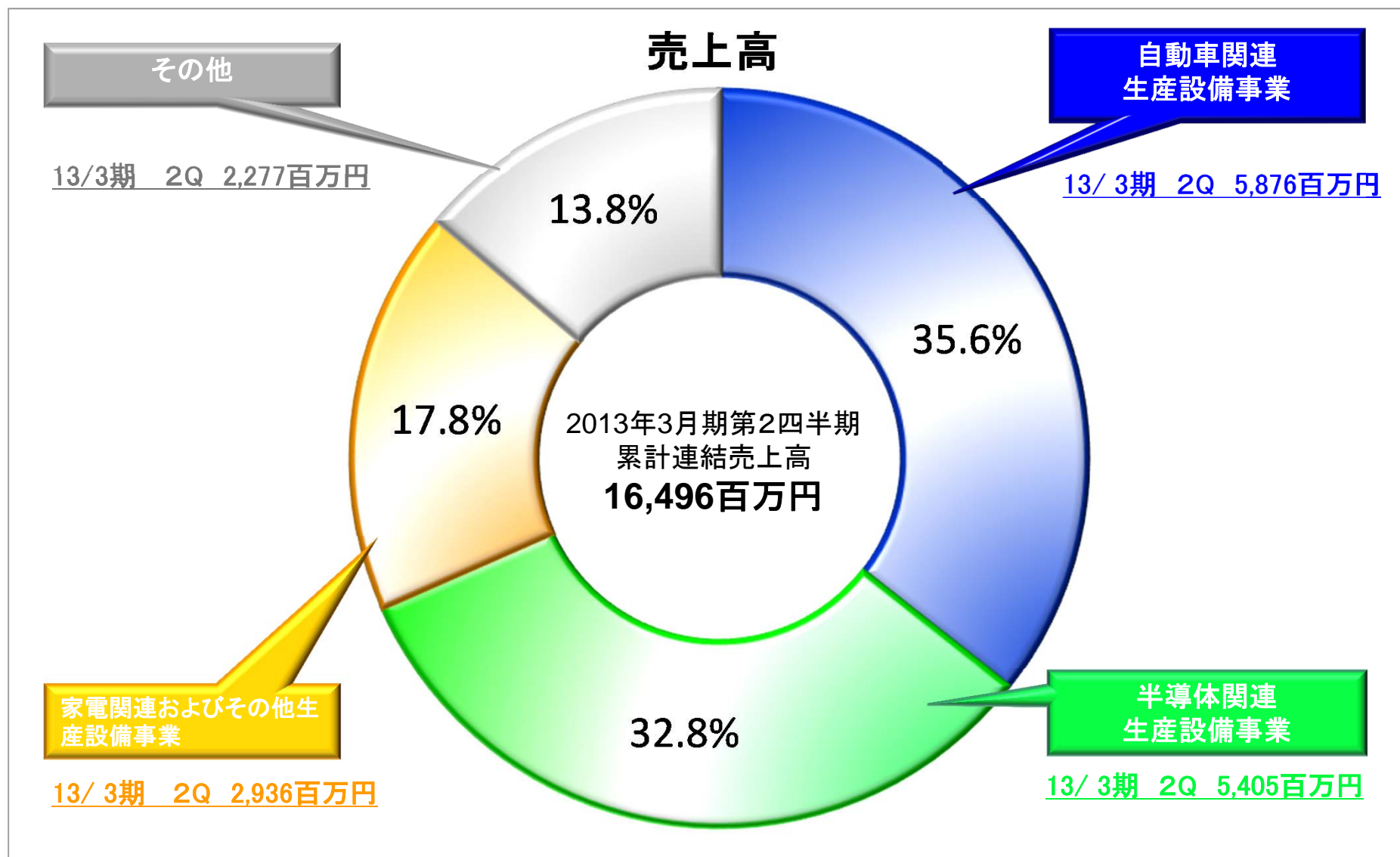
平田機工株式会社 2012.11.27



I 決算状況

2013年3月期第2四半期（2012年9月30日）

I 決算状況 事業部門別売上高構成比



【注】今期より区分を変更し、FPD関連事業を半導体事業に組み入れたため、前年同期との比較は行っていません。

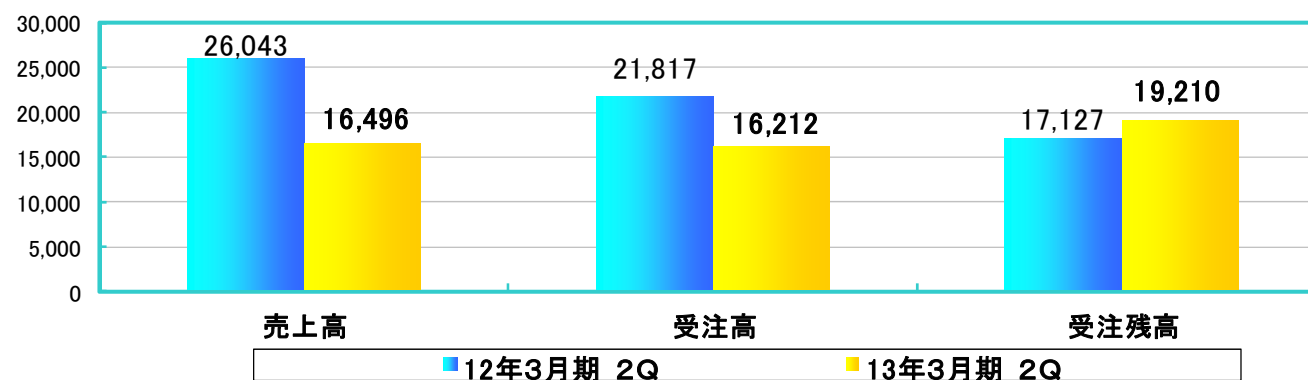
I 決算状況 決算概要

決算概要

- 売上予定案件の期ずれによる売上減により、連結売上高は前年同期比36.7%減となった。
- 売上減に加え、売上原価率の増加等により、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに赤字計上。
- 受注高も減少しているが、受注残高は増加。

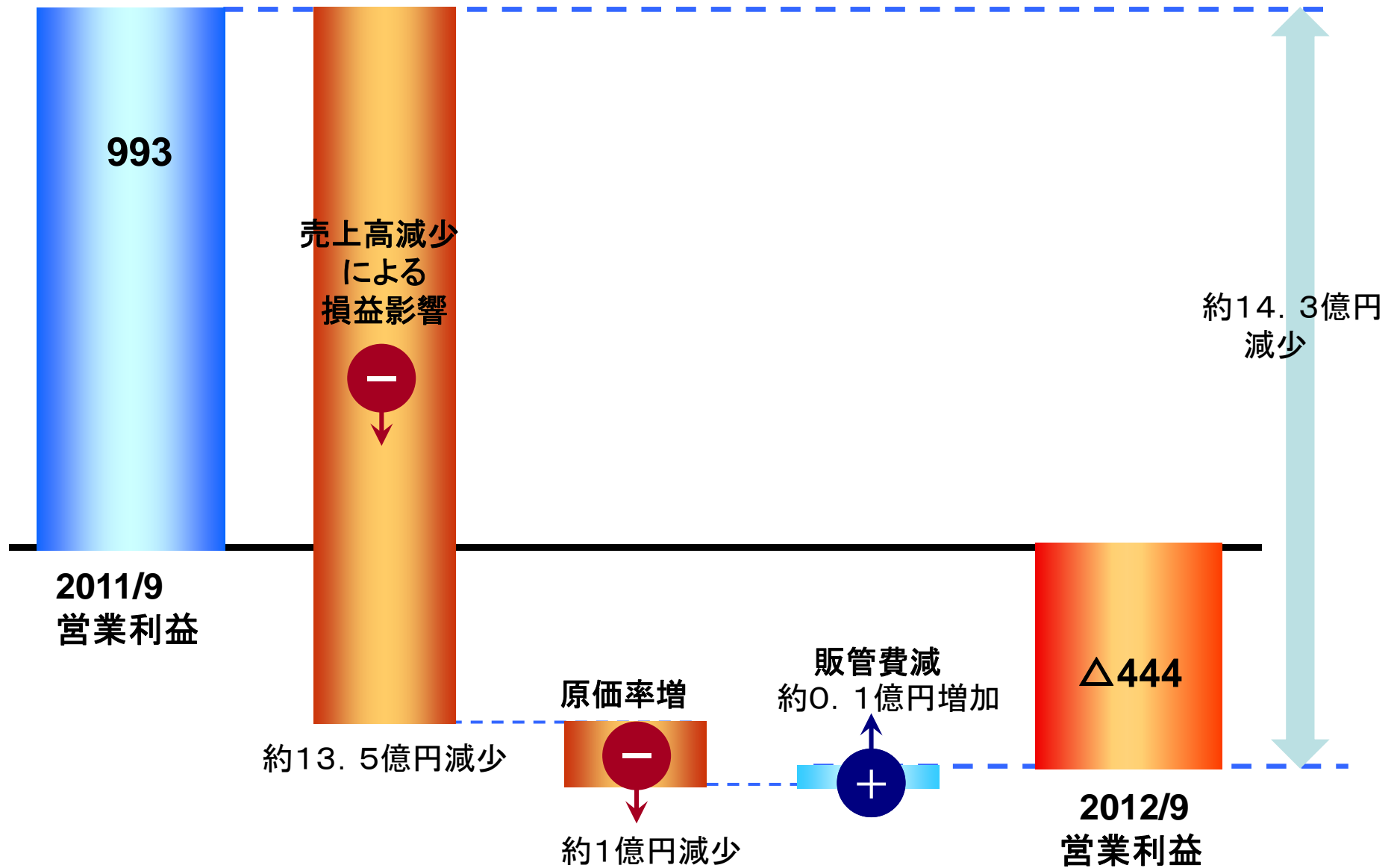
(単位:百万円)

連結決算	2012年3月期 第2四半期	2013年3月期 第2四半期	対前年同期比
売上高	26,043	16,496	△36.7%
営業利益	993	△444	—
経常利益	945	△485	—
四半期純利益	391	△354	—
受注高	21,817	16,212	△25.7%
受注残高	17,127	19,210	+12.0%



I 決算状況 営業利益の増減要因分析

(単位:百万円)



I 決算状況 事業部門別連結売上高

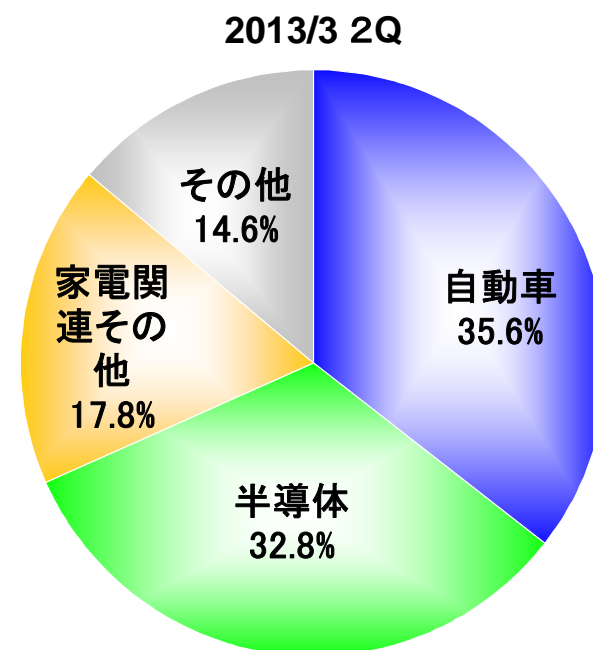
■ 売上予定案件の期ずれにより、全体的に低調な水準に留まるが、自動車関連は一定の水準を確保。

- ・ 自動車関連設備：一部の案件が下期にずれ込んだものの北米メーカーを中心に一定の売上を確保している。
- ・ 半導体関連設備：製造受託案件の受注の遅れなどがあり、自動車関連に次ぐ水準に留まる。
- ・ 家電関連およびその他設備：家電、タイヤ等、全体的に低調。

事業部門別売上高の状況

単位：百万円

事業部門	2013/3 2Q
自動車	5,876
半導体	5,405
家電関連その他	2,936
その他	2,277
合計	16,496



【注】今期より区分を変更し、FPD関連事業を半導体事業に組み入れたため、前年同期との比較は行っていません。

I 決算状況 事業部門別連結受注高

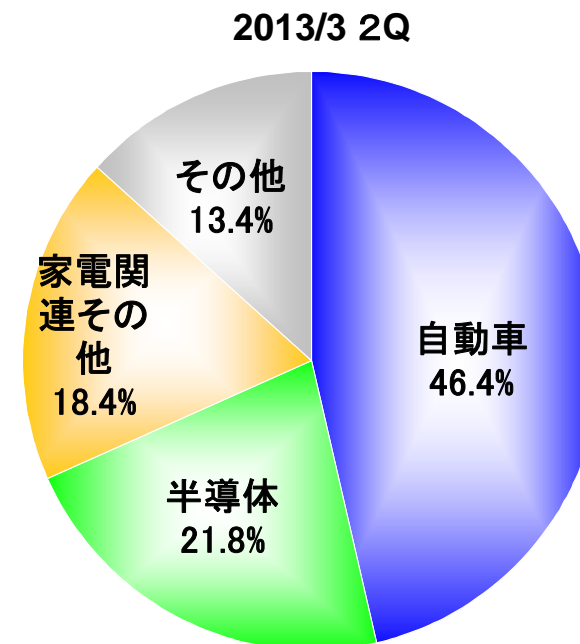
■ 全体的に低調だが、北米メーカーを中心に自動車関連の受注は続く。

- ・ 自動車関連設備: 北米メーカー、国内部品メーカー等からの受注が継続し、堅調。
- ・ 半導体関連設備: 国内および北米メーカーからの受注が続くものの、製造受託案件の減少により低調。
- ・ 家電関連およびその他設備: 家電、タイヤ等、全体的に低調。

事業部門別受注高の状況

単位: 百万円

事業部門	2013/3 2Q
自動車	7,528
半導体	3,527
家電関連その他	2,989
その他	2,166
合計	16,212



【注】今期より区分を変更し、FPD関連事業を半導体事業に組み入れたため、前年同期との比較は行っていません。

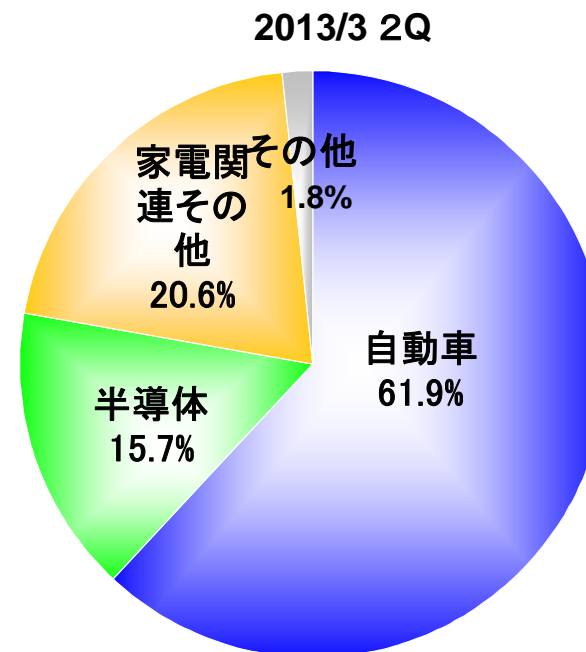
I 決算状況 事業部門別連結受注残高

- 自動車関連は堅調、他の各部門とも一定水準を維持。

事業部門別受注残高の状況

単位：百万円

事業部門	2013/3 2Q
自動車	11,897
半導体	3,020
家電関連その他	3,954
その他	337
合計	19,210



【注】今期より区分を変更し、FPD関連事業を半導体事業に組み入れたため、前年同期との比較は行っていません。

II トピックス

平田耕也会長 永眠



8月7日、当社代表取締役会長平田耕也が、満83歳にて亡くなりました。生前のご厚情に謹んで御礼申し上げます。

9月7日、熊本市中央区のホテル日航熊本にて「お別れの会」を執り行い、約1,500名の方々にご参会いただきました。

祭壇の隣の会場には、各界からの追悼のおことばと共に、故人の写真や年表を掲示し、参会者にご覧頂きました。



メガソーラーによる売電事業を開始

当社の熊本工場と熊本東工場の屋根の一部を、子会社タイヘイテクノス株式会社に貸与し、5,200枚の太陽光発電パネルを設置しました。設置したパネルの容量は合計1,000kWでいわゆるメガソーラーとなります。

10月29日より稼働、売電を開始し、年間約4,000万円の収入を見込んでおります。



熊本工場 発電容量400kW



熊本東工場 発電容量600kW

Ⅲ 2013年3月期業績の見通し

2013年3月期第2四半期（2012年9月30日）

Ⅲ 事業環境

中国の成長鈍化、欧州諸国の財政不安、日中関係の悪化や円高基調で推移する為替相場等により企業の設備投資の動向には依然不透明感が続くが、当社の重要な顧客である北米の自動車メーカーは好調を維持する見込み。

自動車関連事業

国内メーカーは、日中関係悪化に伴う中国市場での減産や国内市場におけるエコカー補助金の終了の影響などから苦戦が予想されるが、北米メーカーは北米市場、中国市場などで好調を維持しており、今後も設備投資が続く見込み。

半導体関連事業

スマートフォン、タブレット端末向けの需要は続くものの、Windows8発売後もPCの販売低迷は続き、デバイスメーカーの設備投資は抑制されており、製造装置の需要も低調に推移する見込み。

家電関連およびその他

家電関連は国内需要の低迷に加え、中国市場の売上低下もあり、各メーカーが業績の下方修正を行う状況下で、急激な市況回復は見込めない状況。タイヤについても中国市場での日本車の販売不振等により不透明感が強い。

Ⅲ 2013年3月期業績の見通し 業績予想

※通期業績予想、下期業績予想を修正いたしております。

(単位:百万円)

	上期	下期	通期
売上高	16,496	29,503	46,000
自動車関連	5,876	12,123	18,000
半導体関連	5,405	9,094	14,500
家電関連およびその他	2,936	6,063	9,000
その他	2,277	2,222	4,500
営業利益(率)	△444(一)	944(3.2%)	500(1.1%)
経常利益(率)	△485(一)	885(3.0%)	400(0.9%)
当期(四半期)純利益(率)	△354(一)	654(2.2%)	300(0.7%)

【注】FPD関連事業の売上減少により、今期予想からFPD関連事業は半導体関連事業に含めております。

受注高の確保

受注予定案件の確実な受注

変動比率の低減

1. 生産計画の精緻化、内作加工の選択と集中
2. 部品調達力の向上、調達業務の効率化

開発テーマの
集中

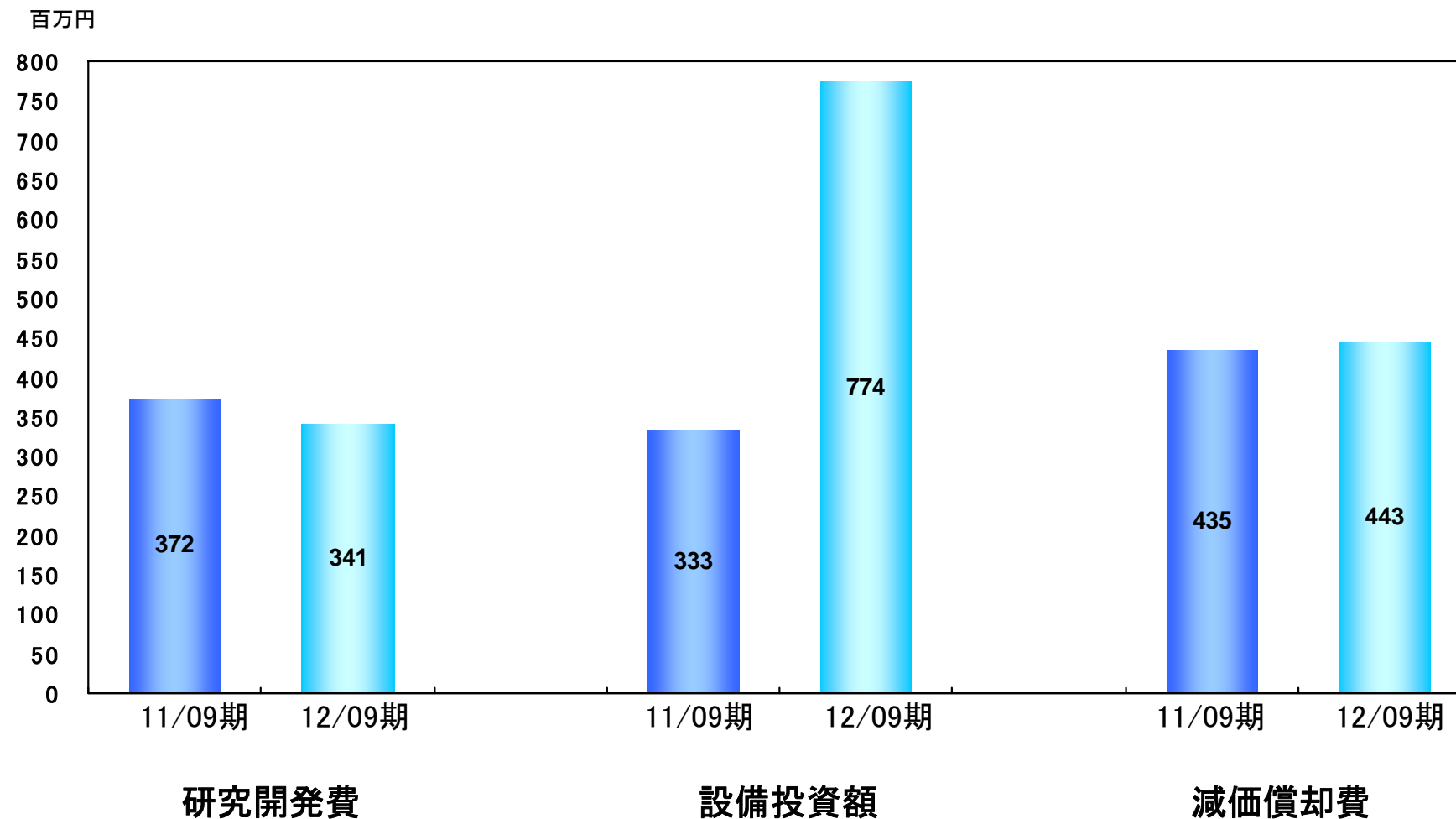
今期売上、利益に直結するテーマに集中する

経費の抑制

経費予実管理及び抑制

Ⅲ 2013年3月期業績の見通し

研究開発費・設備投資額・減価償却費

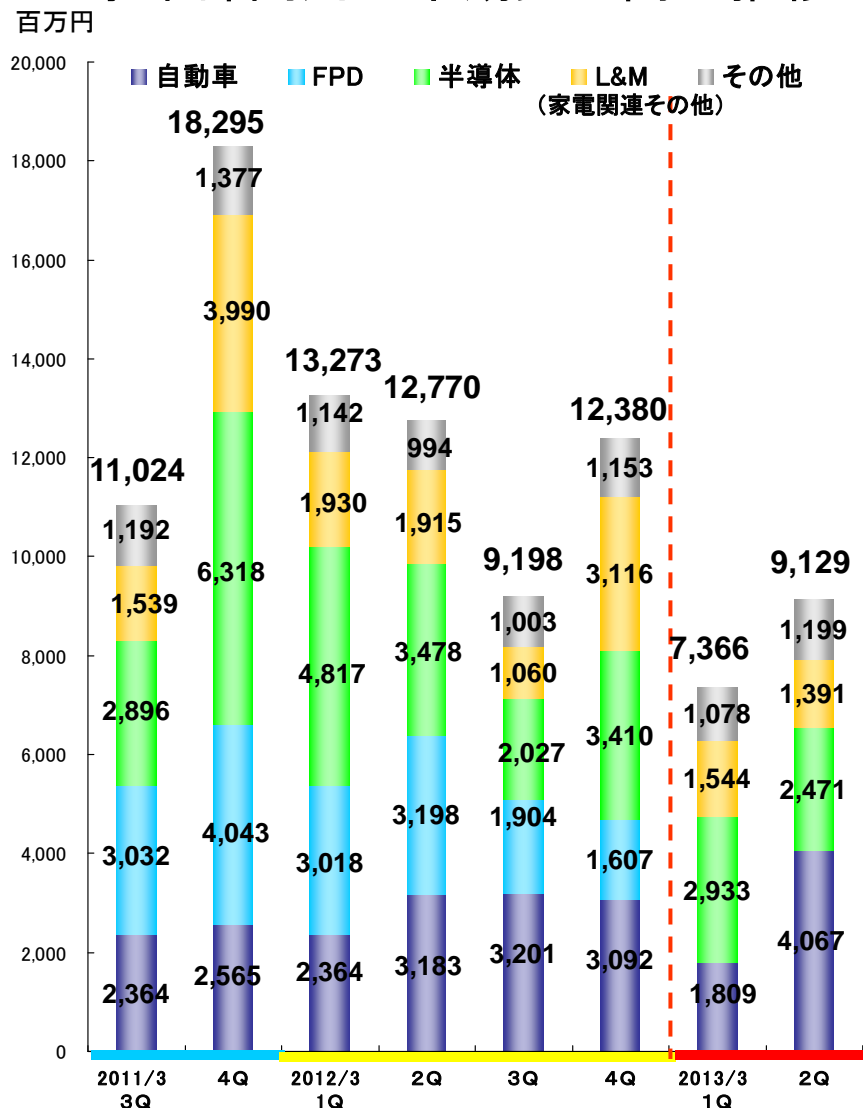


IV 参考資料

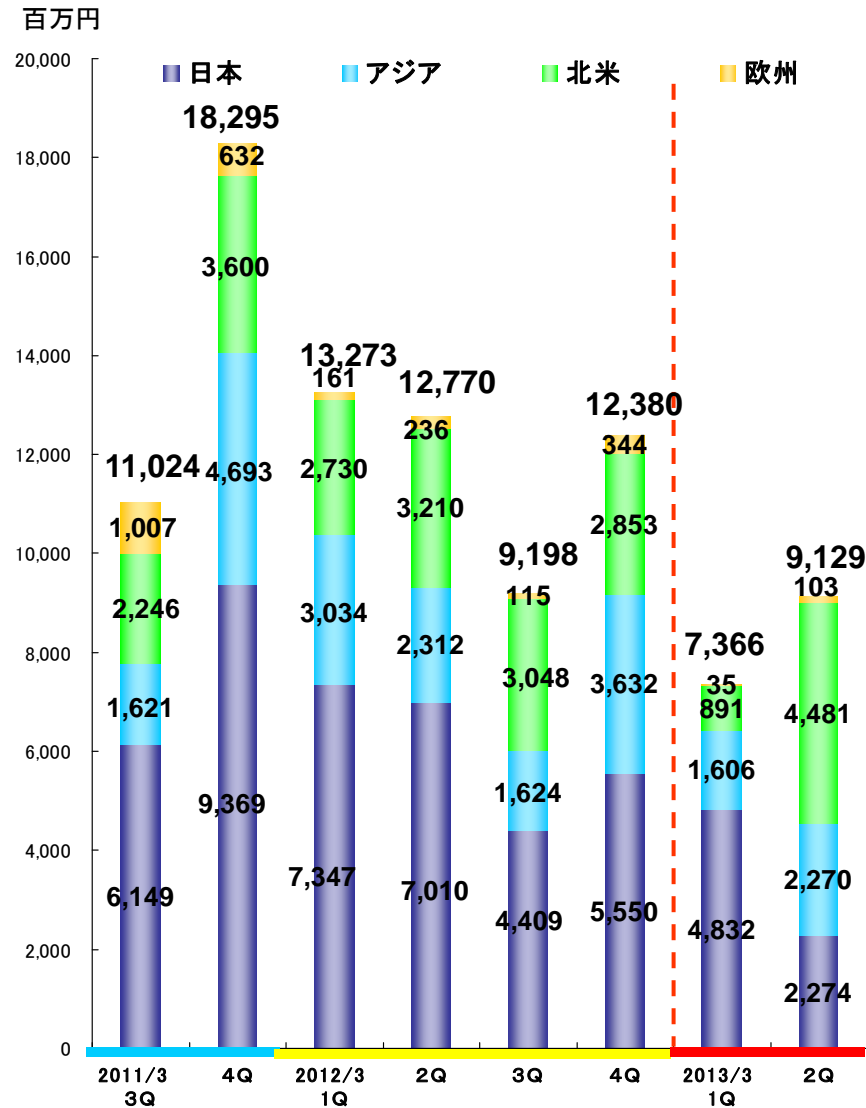
2013年3月期第2四半期（2012年9月30日）

IV 参考資料 事業部門別・地域別四半期推移(売上高)

事業部門別四半期売上高の推移



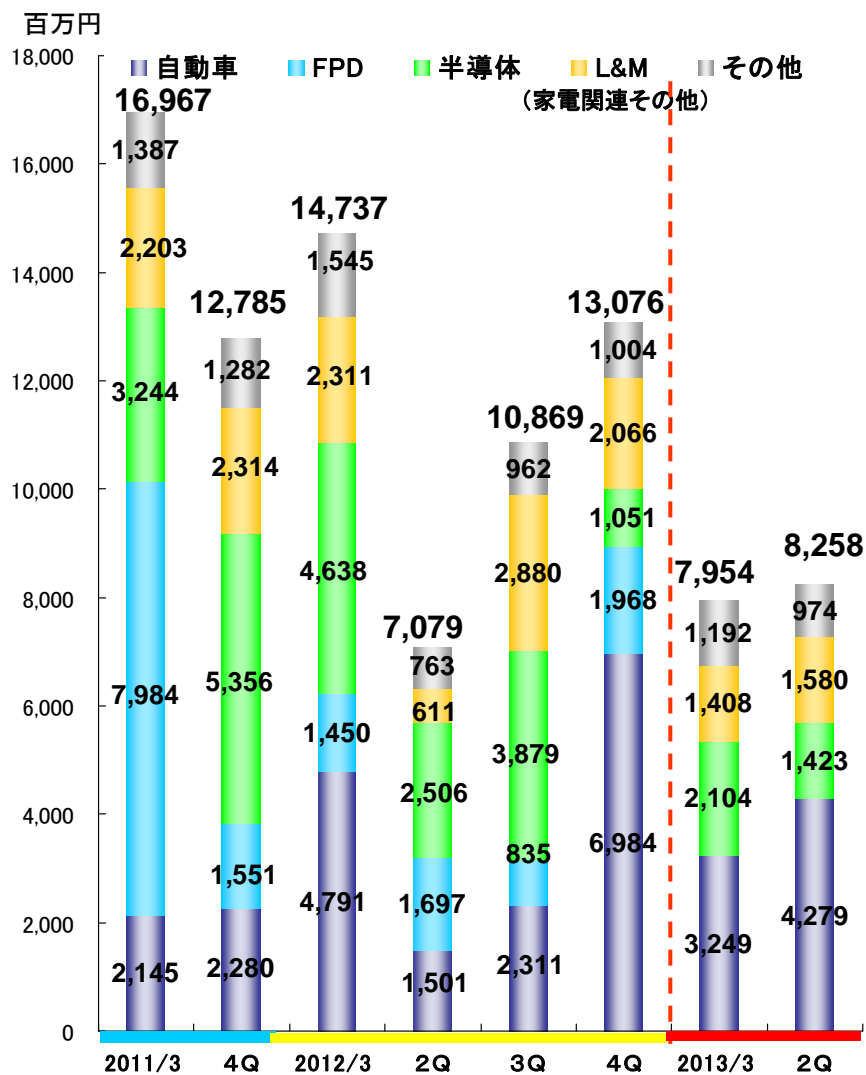
地域別四半期売上高の推移



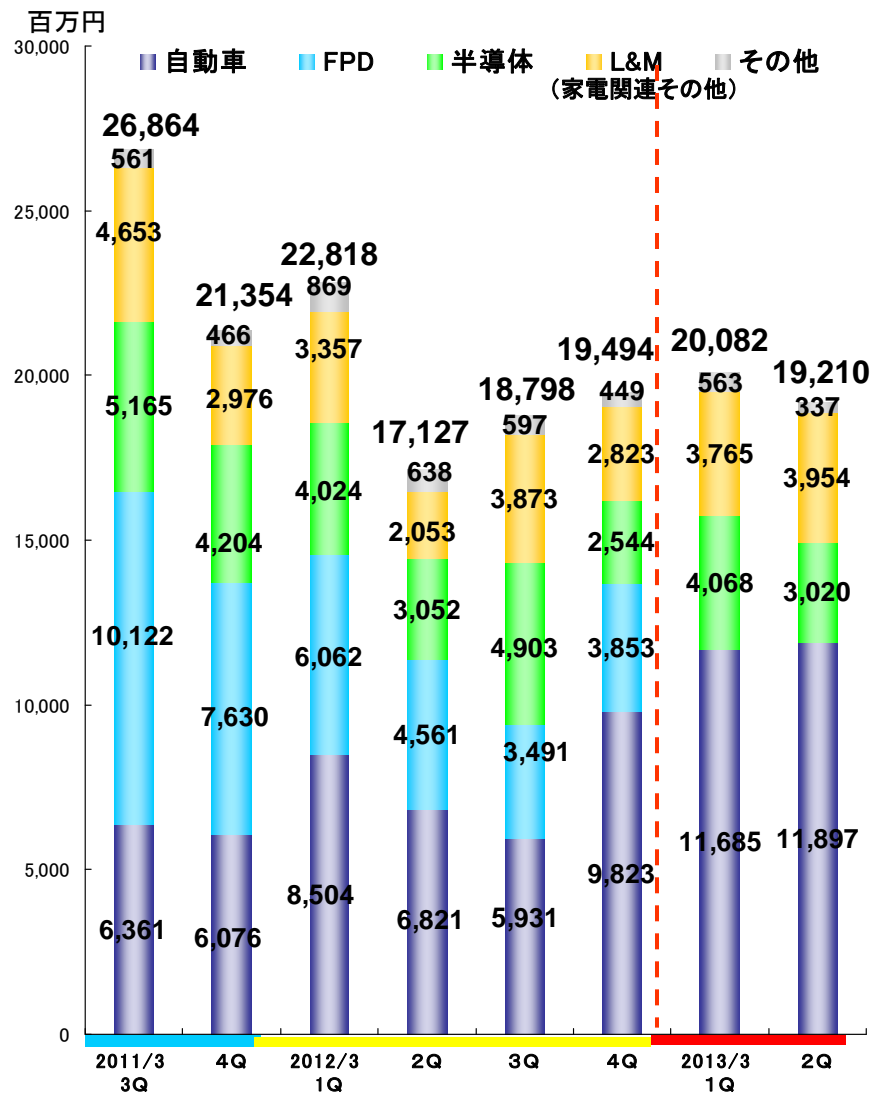
【注】2013年3月期第2四半期より区分を変更し、FPD関連は半導体関連に含めております。また、L&Mは「家電関連その他」に変更しております。

IV 参考資料 事業部門別四半期推移(受注高・受注残高)

事業部門別四半期受注高の推移

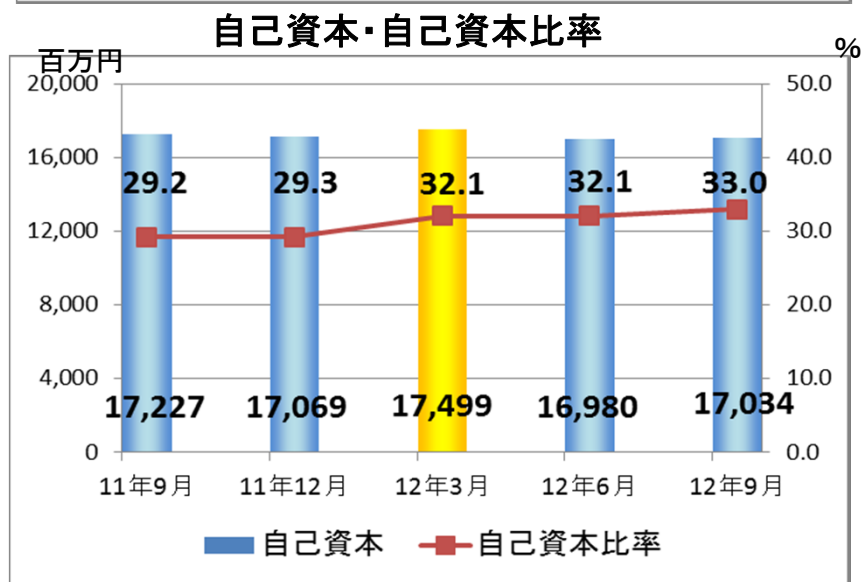
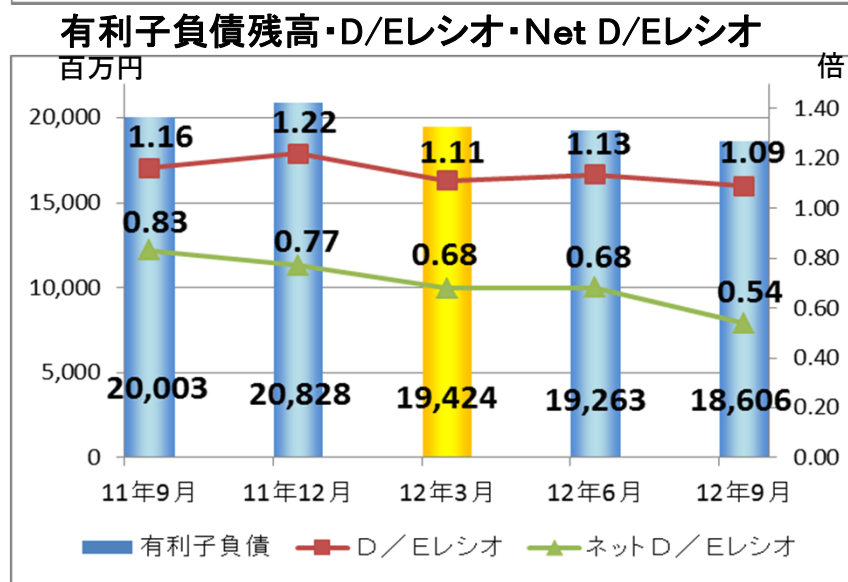
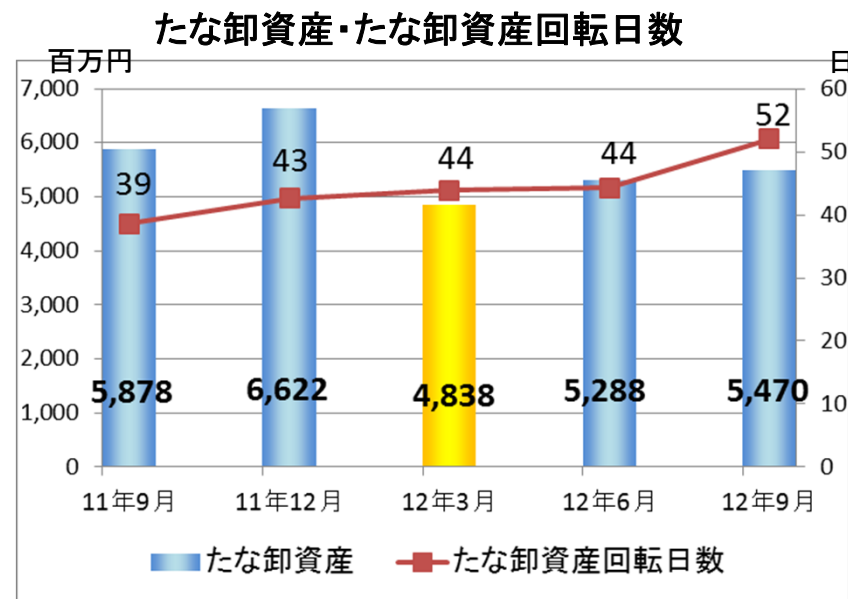
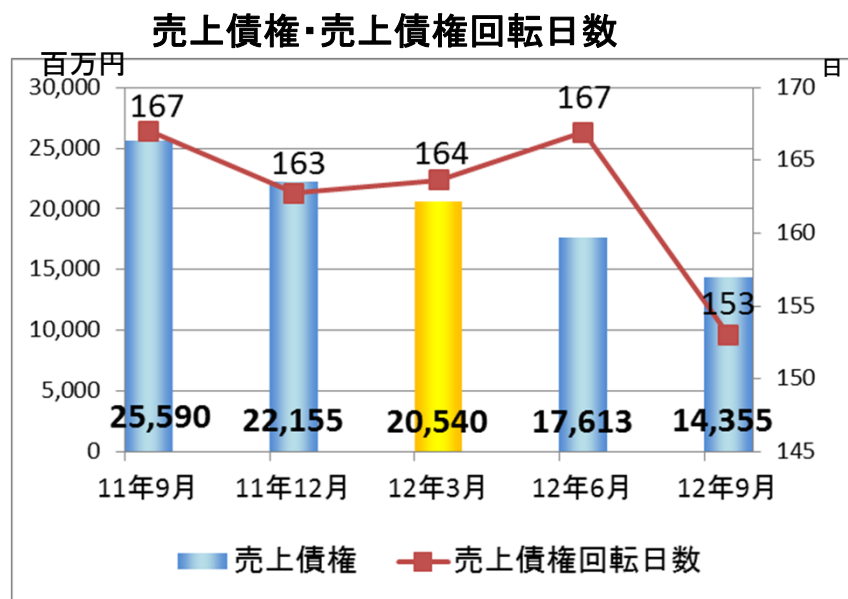


事業部門別四半期受注残高の推移



【注】2013年3月期第2四半期より区分を変更し、FPD関連は半導体関連に含めております。また、L&Mは「家電関連その他」に変更しております。

IV 参考資料 主要指標



【注】売上債権回転日数、たな卸資産回転日数については、各四半期毎の期中平均値にて算出しております。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、経済動向、他社との競争状況、為替レートなど潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。